

花瀬望比公園

地元の伝承によると、この静かな公園は、浅い海岸線に沿って咲く花のようなイソギンチャクにちなんで命名されました。ここでは弥生時代（300BCE–300CE）の開聞岳の噴火による溶岩流の跡が縄状玄武岩によって形成されているのを見ることができます。

海を見下ろす戦争記念碑は、太平洋戦争で命を失った人々に捧げられており、世界の恒久的な平和を願って建てられました。